

帯広市立愛国小学校 学校だより



あいこく

令和7年10月17（金）発行 No.12 文責 校長 合田 真晃

学校教育目標

豊かな心で協力しあえる子ども
自ら学び創造し深く考える子ども
何ごとにも進んでやりぬく強い子ども

実りの秋 学校でもたくさんの実りが！

10月も中旬となり、一気に秋が深まってきていることを感じます。愛国の大地にも、これから厳しい寒さが本格的に訪れるであろうことを感じさせられる日が多くなってきましたが、あちこちの畑で作物の収穫が進んでいく様子を見ると、農業を営まれているみなさんのこの1年の努力にただただ頭が下がる思いです。



学校でもいろいろな実りが！ジャンボかぼちゃは最大50kg越えの大きなものもあり、見事なハロウィンかぼちゃができあがりました。



低・中学年の畑ではさつまいもがどっさりとれました。焼きいもにしてみんなで食べたのですが、右の写真からその大きさが伝わるでしょうか？



学校での実りといえば、農園の作物だけではなく、“子どもたちの成長した姿”が何よりも“実り”となりますが、この点でも、今年度の半年を過ぎた現段階

で、非常にたくさんの実りを感じることができています。cha-cha-cha をテーマに子どもたちがいろいろな場面でのチャレンジを重ねてきたこと、“先生方から教わる授業”から“自ら学びとる授業”への転換など、その要因は数え切れないほどありますが、子どもたちが大きく変化をしてきていることは間違いのない事実です。先日は、十勝教育局から義務教育指導監と、帯広市教育委員会から指導主事が学校へ来て子どもたちの様子を見て行かれましたが、「自ら学んでいることが自信となり、子どもたちの様子がたくましくなった」「表情が明るくなり、子どもたちの主体性を感じた」など、学校全体が前向きな変化をしていることを感じてもらうことができ、「このまま伸びていくように頑張っていってほしい」とお褒めの言葉をいただきました。学校は10月から後期がスタートしていますが、後半戦も子どもたちがますます大きく成長していけるよう、全職員で一丸となって教育活動を推進して参ります。

交流給食

15日（水）に、児童会事務局主催の全校交流給食が行われました。これは、学年が入り混じっていろいろな教室で給食を食べ、仲よく交流を深めようというねらいの企画だったのですが、今回はなんと「校長室も会場にしたい！」という希望があり、一つのグループは校長室のソファで給食となりました。「こんなところで食べられるなんてすごい！」という反応が出ていましたが、こんな楽しいお願いなら毎日でも大歓迎です。他の教室もとても楽しい時間となったようで、大満足の時間となりました。



今年度のスケートリンク造成とスケート学習について



帯広市教育委員会から、今年度のスケート学習についての連絡が届きました。

帯広市では、かつてはどの学校でも12月中にはリンクが完成し、2学期の内にスケートの授業が普通に行われていましたが、20年程前から12月中のリンク完成が難しくなったり、完成後に雨が降ってリンクが壊れてしまったりということが続いてきたことを受け、スケート授業そのもののあり方について検討が進められています。そのような中、ついに昨年度は、「2月5日に120cmの大雪が降るまでは十勝全体で雪がほとんどなかったこと」と「記録的な暖冬」によって、降雪量が比較的多かった一部の学校を除いて、スケートリンクの造成ができない初めての年となってしまいました。

帯広市としては、これを受け、次年度以降のスケートリンク造成及びスケート学習について、教育委員会と校長会が連携して対応を検討しているところですが、今年度につきましては、例年通りのリンク造成とスケート授業の実施の方向性が決まっています。

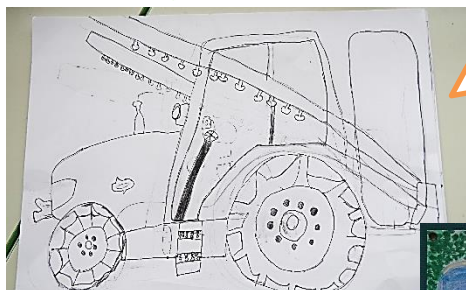
ただ、今年度におきましても、気象状況によっては昨年度同様にリンクを造成することができない事態も想定されますので、スケート靴の購入やレンタルにつきましては、降雪状況等を総合的に判断した上で学校から準備に関わる連絡をいたしますので、その後に用意をする等の対応をとっていただきますようお願いいたします。あまり遅くなってしまうとレンタルの靴などがなくなってしまう心配もあるかもしれませんが、この対応は帯広市の学校全体での対応となりますので、おそらく大きな混乱にはつながらないのではないかと思います。

気候次第という流動的な状態となってしまう保護者の皆様にはご迷惑をおかけしますが、どうぞご理解をいただきますようお願いいたします。なお、この件につきまして、何かご不明な点や問い合わせなどがありましたら、愛国小学校（64-4751）教頭までお問い合わせください。

芸術の秋



表面には「実りの秋」と書きましたが、秋は芸術の季節でもあります。学校では、各学年が写生会に取り組み、それぞれがとても素敵な絵を描き上げています。完成にはもう少しといった学年もありますが、校内の壁面を見事に彩ってくれています。



1・2年生はトラクター。着色はこれからですが、タイヤのなどもとてもしっかりと描かれていて、大変見事な出来映えです。

3・4年生はリンク造成用のバス。ボディのリベットや周りの景色など細かなところまでよく表現されています。



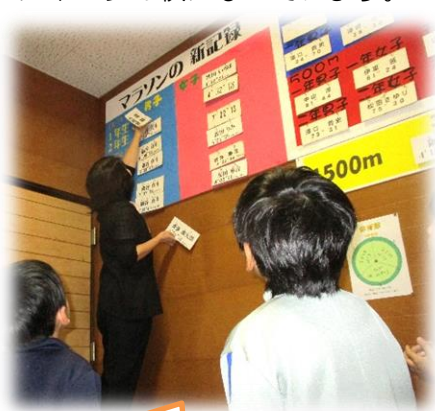
5・6年生は愛国神社の絵をすでに描き上げ、木版画の取り組みをスタートさせています。学校として2年連続で文部科学大臣賞受賞ということもあり、子どもたちのやる気は相当に高い感じです。現在は下絵を板に転写している段階ですが、どの作品も実際に刷ったときにどんな版画ができあがるのか楽しみでなりません。



スポーツの秋



「〇〇の秋」でもう一つ。今年度のマラソン記録会が2日（木）に行われ、「スポーツの秋」を堪能しました。練習の成果を発揮して自分の力を出し切り、自己ベストを更新する子どもたくさんいて、それぞれが大きな満足感や達成感を感じる取り組みになりました。記録会が終わってもまだまだ走る練習を続ける子どもいて、いいスポーツの秋になっています。



記録会では1年生のAさんが歴代新記録を樹立し、体育館内に掲示されている記録板も更新されました。Aさん本当におめでとう！